

日光街道ハイキング最終回（今市大沢～日光）

【山行日】 2017年1月7日(土)晴れ

【集 合】 小山駅西口

【会 費】 100円(交通費は自己負担)

【メンバー】 CL:仙石SL:島田、飯田、大町、梶内、清水カ、清水敬、高木、福村都、前沢、横田、大島

【コースタイム】

小山駅 5:42～宇都宮駅 6:09/6:20(日光行始発)～大沢小学校入口 7:03(バス代 950円)～
 (2.8k)水梨無 7:43～日光用水 9:30(3.2k)～上今市 8:00～並木そば屋交差点 9:30～
 報徳二宮神社 9:40～道の駅 10:00/10:20～水車公園 10:35/10:45～野口地区 11:30～
 JR日光駅 12:10/12:15～日光ゆば遊膳 13:20/14:10～輪王寺 14:40～JR日光駅 15:20～
 JR宇都宮 16:02/16:14～JR小山 16:40

江戸より日光街道の旅も、いよいよ今回が終点の日光で、最後になります。思い返すと日本橋を発ち草加までが最初で、次に松原団地から杉戸、そして坂東太郎・利根川を渡り古河に着き、下野の国・小金井に至ります。さらに宇都宮、そして今市まで歩きました。お国柄の違いや街道に残る史跡を辿り、江戸



時代旅人の足跡を辿る日光街道ハイキングの最終回です。

今回は、今市大沢の日光街道杉並木の入口からスタートです。ここは何度も通っていて、その度に杉の巨木に圧倒されたものですが、歩いて杉を眺めるのは初めてになります。皆さんそれぞれにこの杉並木には思いがあるようで、まずここでしばらく杉を眺め、みなさん日光杉並木にまつわる思いに浸っている様子です。しばらく杉並木の入口に佇み、リーダー



ーの声でやっと歩き出します。

日光街道杉並木は、小学校、中学校、高校そして社会人になってからも遊びや仕事で何度も通って親しんでいます。歩いて杉の巨木を眺めると華厳、荘厳なんと形容して良いか、とても言葉では尽くせないほどの存在感がありました。

随分前になりますが、排気ガスの影響で杉並木の立枯れが問題化したとき、その補修基金を県の主体で募った時に募金しており、それが今に生きているようです。元国道で今は車の往来のない道をしばらく歩きます。日光に向け緩やかな登りが続き、思いのほか時間がかかり前に進まないような気がします。

今市の道の駅で大休止です。地元の名物やお土産、有名なパンなどもあり、試食もでき、賞味をして地元名物を味わいます。陽だまりのベンチで休み、身を繕います。

日光街道のハイキングはいつも難儀して歩くような気がしていますが、今日は特にその思いを強くしました。歴史的な遺跡や神社など見どころが散りばめられて時間をとることもありますが、いつも坂道を登り続けることも負担になるのでしょう。先を急ぎたくなりますが、なかなかそうなりません。

次は報徳二宮神社に向かいます。神社に参拝し、二宮尊徳の立像に拝礼しました。



それから水車公園を歩きます。直径10mの水車に圧倒されました。冬季でも水が豊富に流れているにもかかわらず、水車はどれも止まっていました。



いろいろと立ち寄るところがあり、なかなか先へ進めないのですが「ゆば」も気になります。この辺ですこし歩速を上げたいところですが、リーダーは勝手知った道で全く動きません。

少し予定より遅れましたが無事日光に到着です。ご褒美の日光名物「ゆば御膳」を賞味します。日光街道完歩記念の豪華なメニューで一同大満足です。品数も豊富で彩鮮やかで見てもよし、食べてよしの至福のひと時を過ごしました。

二荒山神社から最後は輪王寺にお参りします。日光開山の

祖、勝道上人の立像にもお参りします。徳川3代将軍に仕え天海僧正も、諸国放浪で修業の時、勝道上人の足跡をこの日光に辿ったとも云われ、その偉大さに改めて頭を垂れます。

輪王寺の参拝を終え、JR日光駅に滑り込みます。やっと予定の列車に滑り込み、長きに亘った日光街道の旅を無事終えることができました。本当にご苦労様でした。 記：飯田



ありがとうご

ざいました。日光の東照宮、沢山歩いたかいがありました。杉並木街道は、車道の脇に、掘りの水がきれいでした。一人では寂しいところなので、みんなと歩いて良かったです。杉並木、東照宮や、その他の神社、やっぱり立派です。仙石さんが、計画してくれたこの企画は、本当に楽しかったです。 高木

私は、3回目からの参加になりました。初回のコース（東武動物公園駅～古河駅）では、足はパンパン、豆はできるは、最後の2キロあたりでとても辛かったのを覚えています。でも、今日の最終回は、とても気持ちの良い1日で終わることができ、今年1年、良い年のスタートとなりました。

日光並木道を、懐かしい歌を口ずさみ、しりとりをしたり、、、楽しい道りでしたね。

そして美味しい湯葉御膳。ご飯お代わりしちゃいました。（すごいことです）

天候にも恵まれ、最高のフィナーレになりましたね。バンザ〜イ！！ by H, M

40年前、宇都宮を夕方出発し、明け方日光駅まで歩いた事を思い出しました。その時、足の血豆が崩れ、靴の中が、血でぐじゅぐじゅになりながら、眠気と痛みを克服したのが、昨日の事の様に思いました。今では、同じことをしたいとも思いませんし、できません。今回の距離が16km程度と聞いていましたが、最後の駅からの登り道は嫌になりました。でも、美味しいユバ料理とビールで帰りの元気が出来ました。日本橋から東照宮まで完走された方々には、感服いたします。お疲れさまでした。（M. S）



日本橋からとうとう完遂しました。足掛け3年？満足感と淋しさを感じています。
みなさんと道標を見たり、取り留めのないおしゃべりをしながら歩いたこと楽しかったです。
せんちゃん、ありがとうございました。 (K. S)

日本橋から日光東照宮まで、途中歴史に触れながら楽しく歩きました。松尾芭蕉は4日で日光に着いたと記されていますが、健脚だったのですね。次の旧街道はどこでしょうか？楽しみです。 大町

日光街道を歩いた。江戸から自分の足で。これは歴女としては、ほんとうに感慨深い。
杉木立にのこる大砲の跡は、歴史にとりのこされていたであろう日本に、確実に何らかの形で歴史は働きかけていたことを思い知る。自分の足で仲間と歩ける喜びをかみしめた1杯のビールのその喉越は推して知るべしである。 梶内